

展 覧 会



★→平面作品
☆→立体作品
♡→共同作品

～思いをこめて、うちゅうに広かれ、ナンタナアート～



1年

★「だるまさん」

だるまさんとにらめっこしながら一生懸命描いたみんなの作品は、とっても表情が豊かです。

両目に●を入れた一年生は、どんな願いがかなったのでしょうか？お腹の文字をヒントに、ぜひ、想像してみてくださいね。

☆「クルクルミラクルアンブレラ」

体全体を使って、大きな傘に絵を描きました。1年生のすごいところは、抱えきれないほどの大きな面に戸惑うことなく大胆に表現できること。

雨の日も、この傘でお出かけすれば、魔法をかけたようにウキウキ気分になれますよ！

♡「しあわせロード」

色を混ぜ合わせたり、容器を振ったり、友達と色水を並べたり…楽しいことがいっぱいの活動でした。

お気に入りの色水を並べた道を通して、みんなが幸せになりますように…。



2年

★「ずっしりちきゅうさん」

「自分にとって、大好きなことや大切なものって何かな？」と考えることからスタート。

「友達と遊ぶこと」「家族と一緒にいること」「かっこいい動物！」など、思いついたものをどんどん描きました。思いがあふれすぎて、幸せな気持ちになりました。

☆「きょうりゅうの赤ちゃんが生まれたよ」

制作しながら恐竜の頭をなでたり、「強くなるんだよ。」と話しかけたり…。まるで我が子を思うように愛おしく思い、優しさいっぱいの気持ちを表すことができました。

こんな恐竜がいたらいいな、と想像力を働かせながら、意欲的に取り組んだ作品です。

♡「風をうけて」

心地よい風、涼しい風、目も開けられないほどの強い風。どんな風とも友達になれる風車をつくりました。色と形の組み合わせと、2年生から出た吹き流しのアイデアも、とてもすてきです！

・12月12日(土)

9:20～10:05 <担当:6年1組>

10:25～11:10 <担当:6年2組・みなみん学級6年>

6年ナンタナ学芸員が作品解説をします。

作品鑑賞を一緒にお楽しみいただくためにぜひお聞きください。

3年

★「からすのゆめのお出かけ」

今日は、からすにとって特別な日。だって真っ黒な羽におしゃれをして、夢のような場所へお出かけできるからね！

想像力豊かな3年生が、太い筆などを使って、のびのびと楽しく表現しました。

☆「うちゅうたんさき」

宇宙には、数えきれないほどの未知なる星があるそうです。3年生は優秀な科学者となって、謎多き星を大発見するための探査機を開発しました。

いろいろな角度から見て何度も調整し、アンテナや操縦席、碎石部分や碎石方法など、工夫点がいっぱいです。

♡「流星」

クラス全員で協力して表現しました。友達と相談したり、イメージを共有したりしながらつくるおもしろさを味わうことができました。

光が当たった時の美しさも、ぜひお楽しみください。

子供たちの力作をごゆっくりご覧ください！

4年

☆「お話のせかい」

トンネルの中をそっとのぞいてみると…、なんとそこは物語の世界。このお話はね…と、思い描いた物語を焼き物で表現しました。

つくること大好き！想像の世界も大好きな4年生ならではの表現をお楽しみください。

☆「ナンタナ☆モンスター」

もしも、南田中小にモンスターが生息していたら…こんな話が大好きな4年生。モンスターの特徴を想像しながら、アイデアスケッチをあとという間に描き、新聞紙の塊を色ガムテープでぐるぐると巻いて、夢中になってつくりました。

今日は特別！モンスターたちが体育館に大集合していますよ。

♡「想像の木」

想像の木は、見たことがない特別な木です。自由な発想力と友達と協力する力によって、すくすくと成長する木です。

グループで力を合わせて描いた「想像の木」を、ぜひ見上げてご覧ください。

5年

☆「バランスをとって」

電動系のこやキリ、ペンチなどの工具を使って取り組んだ木工。やすりがけや色塗りも時間をかけて丁寧につくりました。作品づくりを通して、心を込めてつくる大切さも学ぶことができました。

☆「光のファンタジー」

光を和らげて、じんわりと明かりを広げてくれる素材「プラダン」を使ったランプシェードです。イメージしたこと、工夫したところなど友達と伝え合いながら、互いに表現を深めていきました。

5年生手づくりのぬくもりをお楽しみください。

♡「うちゅうに咲く花」

アルミ缶加工の仕方を「思いつく・試す・見付ける」活動を繰り返しながら、キラキラと輝く花々を制作しました。

友達と一緒につくったからこそ、感じ方や見方を広げることができました。



6年

★「ここが南田中小学校です」

7月のある日、感覚を研ぎ澄まして感じた空気を、色や筆づかいを工夫しながら表現しました。そして、学校の良さが絵で伝えられるように、色や形、奥行き感を何度も試しながら表現しました。

6年生の真剣さと、学校のすてきなところがじんわりと伝わってくる作品です。

☆「ONLY ONE」

脚があって台があるオブジェをつくりました。

「これでいい」ではなく、「これがいい！」というこだわりをもち、試行錯誤しながら、納得のいくものを見い出しました。今まで使った用具の経験や技能を生かした、自分らしい「ONLY ONE」です。

♡「シンボルタワー」

「友達と団結して、一人では思いつかない作品を楽しみながらつくりあげる」と目標をもって取り組んだ6年生。各クラスのデザイナーたちによる原画をもとに、協力して描いたシンボルタワーは、まさに展覧会の代表作です。

みなみん



☆「みなみんのお花」

12月の畑には、大根やほうれん草など、野菜がいっぱい。でも、お花は…そこで、ペットボトルを加工して、色とりどりの花をつくりました。植木鉢もローラーやスタンプを使い、色や模様を付けました。花芯や花弁を工夫して、個性あふれる作品となりました。

☆「カラフルバード」

子供たちが、「こんな鳥がいたら楽しいな。」という思いを込めて、作品づくりに取り組みました。ペットボトルを胴体にしてお花紙を詰めていき、羽には、カラフルな模様をたくさん描きました。耳を澄ますと、ほら、すてきな鳴き声が聞こえてきますよ。（「カラフルバード」の命名は、たくさんの色を使ったので、子供たちがこのタイトルにしようと、決めてくれました。）

♡「ゆかいなかかし」

「大切な畑を守るために必要な物」として、子供たちから出てきた意見は、「看板」と「かかし」でした。看板は、生活単元学習の時間に作り、設置しました。展覧会に向けてのかかしづくりでは、班ごとにどんなかかしにするのかを話し合い、みんなで協力してつくりました。着せる服は、ご家庭に協力をしていただき集めました。夢を込めて楽しみながらつくったかかしを、ぜひ、ご覧ください。

<展覧会を支えてくださった皆様、ありがとうございました！>

○光のアーティスト 高橋 匡太 さん

会場内全ての照明機器の計画、設置および6年生子供たちのイメージした光配色のアドバイスをくださいました。

○OPTA 役員の皆様

夕暮れ時から会場受付をしてくださいました。

○学芸員 藤原 啓 さん

6年生ナンタナ学芸員を実施するにあたり、アドバイスをくださいました。

○保護者の皆様

材料準備のご協力、子供たちに励ましのお言葉をいただきました。